

地域力応援基金助成事業（スタートアップ助成・ステップアップ助成）について

地域力応援基金助成事業（スタートアップ助成・ステップアップ助成）について、区長に対し大田区区民協働推進会議から推薦のあった下記の12事業を令和3年度新規助成事業として決定しました。

1 スタートアップ助成

◆申請事業数8事業 ◆助成決定事業5事業（総額608,050円）※受付順

	団体名 代表者	事業名 主な事業内容	交付額	評価のポイント
1	Link×Link 須貝 奈津子	<b>世代を超えて皆が集まる場所を作る事業</b> 産前・産後の母親を対象に、社会から孤立しないよう、お話し会やもの作り等のイベントを開催し、人とつながる居場所づくり	50,000円	子育て中の母親を支援する本事業は、大田区子ども・子育て支援計画に掲げる基本目標「安心して子育てできる生活と育児の支援を行います」の観点から重要である。人とつながる居場所づくりは、子育てにおける孤立化の防止、多世代交流を通じた子育てへの理解促進など子育て環境の改善への効果が期待できる。
2	にこにこサロンの会 斉藤 保夫	<b>にこにこサロンの会の集い</b> 一人暮らしや閉じこもりがちな高齢者に声をかけ、見守り及びフレイル予防を目的としたポールウォークの開催	59,050円	高齢者の居場所づくりに取り組む本事業は、地域包括ケアシステムにおける社会参加、介護予防の観点から重要である。気軽に参加できるポールウォークは、引きこもりがちな男性高齢者の社会参加を促進するとともに、フレイルや介護予防への寄与が期待できる。
3	いきちか学童クラブ運営会 向井 愛	<b>いきちか花壇プロジェクト</b> 地域での小学生及びその保護者を主な対象とし、花壇づくりを通じたゆるやかな交流機会の提供	105,000円	親子や地域内のつながりを促進する本事業は、大田区子ども・子育て支援計画に掲げる基本目標「安心して子育てできる生活と育児の支援を行います」の観点から重要である。気軽に参加できる花壇での活動は、地域活動への参加経験のない人にとっても参加しやすく、地域交流の促進につながるのと同時に、子育て世代の孤立化防止の効果が期待できる。
4	SDGs五感で学ぶ会 山崎 千湖	<b>SDGs 五感で学ぶ～サステナブル（持続可能）＆エシカル（倫理的）な商品やサービスの選択を通じた“誰一人取り残さない”社会教育推進～</b> SDGsへの理解を深める体系的に学ぶための学習会やイベントの開催	194,000円	SDGsの理解促進につながる本事業は、持続可能で住み続けたい魅力あるまちづくりを目指す大田区の施策の方向性に合致する。SDGsについて、区民目線の学習・体験の機会を設けることで、区民自らがSDGsを意識し、自発的な行動へのつながりが期待できる。

	団体名 代表者	事業名 主な事業内容	交付額	評価のポイント
5	田園調布落語会 小島 佐和子	落語・講談・紙芝居・読みきかせ・映画観賞会・ワークショップなどの開催 演芸や日本文化に対する関心を深めるとともに、多世代の交流機会を提供する落語会の開催	200,000 円	落語を通じ、交流機会を創出する本事業は、落語を聴くことで楽しみながらコミュニケーションが図られ、地域コミュニティの充実に寄与することが期待できる。また、演芸に触れることで文化への関心の喚起にもつながる。

## 2 ステップアップ助成

◆申請事業数 8 事業 ◆助成決定事業 7 事業 (総額 2,480,000 円) ※受付順

	団体名 代表者	事業名 主な事業内容	交付額	評価のポイント
1	大田健康福寿会 佐藤 良子	「更に体力向上！」ポールウォーク・グランドゴルフ・輪踊り 高齢者の交流及び健康寿命の延伸を目的とした、ダーツ投げ、輪投げ、バンドヨガなどのイベントの実施	380,000 円	高齢者の居場所づくりに取り組む本事業は、地域包括ケアシステムにおける社会参加、介護予防の観点から重要である。様々なメニューの提供など工夫により高齢者が参加しやすくすることで、社会参加につながるとともに、フレイルや介護予防への寄与が期待できる。
2	一般社団法人 ヒューネット アカデミー 勝又 幸子	国勢調査 2020 から SDGs ～リサイクルを通じた地域貢献～ SDGs の理解促進を目的とした、国勢調査で使用したバッグ等の再利用による障害者福祉施設の仕事づくり	400,000 円	SDGs の理解促進を目的とした本事業は、持続可能で住み続けたい魅力あるまちづくりを目指す大田区の施策の方向性に合致する。国勢調査の用品を使ったリサイクル・リユースの観点による障害者福祉施設の仕事づくりは、リサイクルの必要性や障がい者の就労支援の課題など、身近にある課題から SDGs を学ぶ機会であり、啓発の促進が期待できる。
3	おとな&こども・ ほっとネット 升光 久美子	～子どもの自立を育てる 保護者の子育て力のアップと交流&親睦活動の促進～ 子育て講座を通して保護者の子育て力をアップするとともに、自然体験活動やコンサートなど、親子の居場所づくり	400,000 円	子育て力の向上及び親子の居場所づくりを目的とした本事業は、大田区子ども・子育て支援計画に掲げる「安心して子育てできる生活と育児の支援を行います」の観点から重要である。様々なメニューの提供など参加しやすくすることで、子ども同士や家族同士など様々なコミュニティの創出へつながり、子育ての環境の充実が期待できる。
4	精神障害当事者 会ポルケ 山田 悠平	メンタルヘルス・精神障害理解啓発プロジェクト メンタルヘルスと精神障害についての理解啓発を目的としたイベント等の実施	400,000 円	精神障害についての理解啓発を目的とした本事業は、偏見や差別を解消し、住み慣れた地域で安心して暮らし続ける地域を実現する観点から重要である。精神障害の当事者が主体となりその経験を活かした事業を行うことで、心の健康及び共生社会の重要性の理解促進につながることが期待できる。

(つづく)

	団体名 代表者	事業名 主な事業内容	交付額	評価のポイント
5	特定非営利活動 法人文化活動 支援機構フォレスト  宗 正雄	<b>おおた俳句大会</b> 俳句大会を通して、日本の伝統文芸を学び、文化への興味と区民の交流の場所づくり	400,000 円	文化への関心の喚起と交流を目的とした本事業は、大田区文化振興プランに掲げる基本目標「文化によるまちづくりを推進する」の観点から重要である。俳句という日本の伝統文芸を体験することで参加者同士に共通の話題ができるなど、文化を介したコミュニティの形成が期待できる。
6	きつねの学校  南部 和則	<b>コロナ禍でも持続可能な、組織のクリエイティブ活動</b> 自宅民家のシャッターにペイントする活動や、壁画へのライブペイントによる青少年の健全育成活動	390,000 円	アート活動を通じ青少年の健全育成を図る本事業は、大田区子ども・若者計画に掲げる基本目標「青少年の健やかな成長と社会的自立を支援します」の観点から重要である。子どもたちにアートを通して活動の場の提供することができるとともに、新たな交流の創出が期待できる。
7	大森中・蒲田・ 糀谷地区防災 まちづくりの会  松原 茂登樹	<b>大森中・蒲田・糀谷地区 防災まちづくりの会</b> 木密地域に住む当事者目線での資料作成及び資料提供による防災意識の向上	110,000 円	区民が主体的に防災意識の向上に取り組む本事業は、災害に強いまちづくりを進める上で重要である。これまでの活動のノウハウを整理し、新たな映像資料及び冊子を作成することで、対象エリアの更なる防災意識の向上とともに、資料を他地区へ提供することで区全体への防災意識の醸成が期待できる。